

**Panasonic**  
**i-PRO ネットワークカメラ WV-SFN310J**  
**V1.71 版 リリースノート**

-----  
目次  
-----

[変更履歴](#)  
[ダウンロードファイルについて](#)

-----  
変更履歴  
-----

## Ver V1.71E

### <機能追加>

- [AGC(音声)]設定を追加
- [日時&画面内文字]の表示設定の拡張
- [コントラスト強調表示(RGB:0-255)]機能を追加
- JPEG の 1shot 取得時、JPEG の拡張領域に iVMD 情報を重畳するように仕様変更
- [プライバシーゾーン]の[表示形式]機能(モザイク表示)を追加

### <改善項目>

- プラグインソフトの改善
  - ・描画遅延が蓄積しないように改善
  - ・スクロール時の画崩れ改善
  - ・上記の改善に伴い、プラグインソフトウェアの容量が増加。(約 2MB→約 3.8MB)
- iVMD の検出精度改善
- 配信モードが可変ビットレート設定時の H.264 の画質を改善
- タイムゾーンを 2014 年 10 月の状態に更新
- H.264 を RTSP 制御で配信している際、RTSP のポート番号を変更すると、以降 RTSP 制御で H.264 を配信できなくなる現象の改善

## Ver V1.59E

### <改善項目>

- WV-ASM200/ASM20 との接続性の改善

## Ver V1.58E

### <改善項目>

- 生産工場での工程検査改善(お客様への操作、設定に関する影響はございません)

## Ver V1.57E

### <改善項目>

- overRTSP でのストリーム配信時に、設定変更による配信の接続・切断を繰り返すと、配信が停止したり、以降配信開始できなくなることがある現象の改善
- RTSP で接続中にレコーダなどの接続機器を再起動させて、ストリームの切断/接続を繰り返すと、映像配信ができなくなることがある現象の改善
- overRTSP で映像配信している際、3 クライアント以上が接続断(ケーブル抜け状態など)になると、約 5 分後にカメラが再起動することがある現象の改善

## Ver V1.55E

## <機能追加項目>

- JPEG/H.264 タブの配信モード設定に「可変ビットレート」を追加  
(配信モードに「可変ビットレート」を選択した H.264 ストリームは、SD メモリーカード録画の録画圧縮方式に設定できません。)
- 設定画面における H.264 の「最大ビットレート(バースト時)」を「最大ビットレート(アドバンスド可変ビットレート時)」に文言変更
- 設定画面における H.264 の「制御期間(可変ビットレート時)」を「制御期間(アドバンスド可変ビットレート時)」に文言変更
- 画質調整に「強光補正」機能を追加
- ライブ画ページの「ログ」を表示、操作できるユーザのレベルを設定する「ログ表示許可レベル」機能を追加
- アラーム発生時のプレ画像をFTP転送する機能を追加
- バージョンアップ画面にサポートウェブサイトへのリンクを追加
- 音声送話の最長時間を設定(1/2/3/5/10/20/30/60min)できるように「連続送話時間」機能追加(従来は 5 分固定)
- アラーム発生後の無検知時間を設定(5/10/30s/1/3/5/10min)できるように機能追加(従来は 5 秒固定)
- 設定できるタイムゾーンの時刻と都市の組み合わせを、最新の状態に更新
- Internet Explorer11 使用時、「互換表示」設定が Off でもライブ画を正しく表示できるように改善
- ライブ画面のタイトルバーにサポートサイトへのリンクを表示
- ONVIF ProfileG 機能に対応

## <改善項目>

- スーパーダイナミック ON 時の映像が白浮き気味である現象や、コントラスト、S/N などの画質改善
- 輝度の高い部分が青みがかっていた画質を改善
- マルチスクリーンにて 4 画表示、16 画表示、1 画表示(ライブ画に戻る)などの操作を繰り返すと、映像が配信されなくなることがある現象の改善
- システムログに出力される時刻が+9:00 固定となっていたため、ログ発生時のローカル時刻になるように改善
- Diffserv 設定画面の DSCP 入力欄を空欄にして設定ボタンを押すと 403 エラーとなっていた現象を「入力内容に誤りがあります。再度入力してください。」というメッセージを出すように改善
- NTP の「時刻調整設定」を切り替えたときに正常に動作しないことがある現象の改善
- ホスト認証で長いホスト名を登録したときに、「ホスト確認」のコンボボックス上にマウスカーソルを乗せた際に表示されるチップヘルプが欠ける現象を改善
- ベストエフォートモードでの配信時、配信ビットレートが不安定になることがある現象を改善
- 設置時調整用のモニター出力からの映像にて、映像の下半分が正しく表示されなくなることがある現象の改善
- 使用する PC の OS/IE によって、ライブ画において、ミュート状態でボリュームを調整するとブラウザの周辺のレイアウトが崩れることがある現象の改善
- ホスト認証にて長いホスト名を登録すると、ブラウザのレイアウトが崩れることがある現象の改善
- i-VMD 設定画面で設定ボタンを連続で押下すると、稀に画面がエラー表示になることがある現象の改善
- 映像が白黒状態のとき、スポットライトを当てるなど高輝度のときにハンチングすることがある現象の改善
- 最長露光時間設定を変更した場合に、スローシャッターが機能しなくなることがある現象の改善
- i-VMD やシーンファイルのスケジュールにおいて、  
スケジュール 1: 12:00 - 12:05 シーンファイル 1  
スケジュール 2: 12:05 - 12:10 シーンファイル 1  
のようにスケジュール 1 の終了時間とスケジュール 2 の開始時間を同一にすると、スケジュール 2 が動作しない現象を改善
- カメラの画像表示内に表示される時刻表示が正午からの1時間が“0:xx PM”となっていたものを、“12:xx PM”に修正
- FTP 定期送信の設定をしたときに、設定ボタンを押しても設定が変更されないことがある現象の改善
- IE と互換表示設定の組み合わせによっては、H.264 録画の再生画面にて、スライドバーをマウスで動かす場合の操作性が悪かった現象を改善
- H.264 のストリーム 1 を配信 Off に設定すると、ライブ画にて初期表示の H.264 ストリーム以外を選択できなかった現象の改善
- H.264 録画の再生中に 5 秒送り、5 秒戻し、ログ切り替えなどの操作を行うとリロードが発生し、ライブ画に戻ってしまうことがある現象の改善
- 顔検出 On(ライブ画表示あり)に設定し、クロッピングのアラーム連動を On に設定すると、クロッピングのストリームにて顔検出枠が表示されていたのを、既存機種に合わせて表示しないように修正
- H.264(1)の配信方式をマルチキャスト(IPv4 形式)やインターネットモード On に設定しておき、カメラに IPv6 でアクセスしている状態で、VIQS 画面にて H.264(1)ストリームの確認ボタンを押すと、スクリプトエラーが発生することがある現象を改善
- ライブ画表示、再生などを行っている H.264 ストリームの設定を、インターネットモード Off から On に変更した際に稀にリポートすることがある現象の改善
- 1080p、60fps で EX ズームを行っているストリームにおいて、設定したプライバシーゾーンが少しずれて表示される現象の改善
- IE11 の互換 Off 設定時、http://(camera IP)/cam にアクセスするとスマートフォン用の画面が表示されてしまうのを、ライブ画が表示されるように改善
- ライブ画を表示しようとするときに、ごく稀に正しく表示されず黒画になることがある現象の改善
- 夜間の屋外を映すような被写体にて、画質設定によってはハンチングすることがある現象の改善

- H.264 のストリーム配信を開始するタイミングで強制的に I フレームを挿入していなかったため、挿入するように修正
- 初期状態から接続モードを DHCP に変更し、UPnP(自動ポートフォワーディング)を On に変更しようとすると、設定変更できない現象を設定できるように修正
- 撮像モードを 4:3 のモードに変更した後に i-VMD 機能のアクティベートを実施すると、i-VMD 設定を行ってもアラーム発報しない現象の改善
- SNMP にて取得できる「カテゴリ」の値が誤っていたものを修正
- ASM200/ASM970 などとの接続において、カメラ映像を表示されるまでの時間の短縮化の改善
- overRTSP 接続にてカメラの映像を配信している際に、別ウィンドウでブラウザを開いて設定画面に入り H.264 の設定を変更する。この手順を繰り返すと overRTSP 接続ができなくなる現象の改善
- H.264 のネットワーク断検知録画を ND400 と接続して行っている際、1 つの録画データが分割されてしまうことがある現象の改善
- H.264 の配信において I フレームの強制挿入が繰り返されると(ASM200 や NV200、NV300 などでのシーケンス動作が該当)、画質が劣化する現象の改善(2015/1/16 一部記載内容修正)
- セキュリティ強化を実施(ActiveX 更新)
- 顔検出感度を「低」に設定すると、PCソフトウェアパッケージ(顔検索サーバー)WV-ASF900 への顔ベストショット(JPEG ファイル)が送信されないことがある現象の改善
- スーパーダイナミック ON 時の逆光環境において、白黒画面への切換えレベルの改善
- スーパーダイナミック ON 時の逆光環境において、人の顔を明るく見えるように改善
- 明るい環境下における、低輝度部の解像感の改善
- その他、解像感の改善
- 顔ベストショットライセンス適用時の顔検出有効化
- SD メモリーカードのドライブを「E」から「B」に変更

## Ver V1.43E

### <機能追加項目>

- 機能拡張ソフトウェア(顔検出機能版)に対応
- 機能拡張ソフトウェア WV-SAE200 に対応

### <改善項目>

- SD メモリーカードの上書きにおいて、稀にリブートしていた現象の改善
- 撮像モードを 4:3 のモードに変更した後に i-VMD 機能のアクティベートを実施すると、i-VMD 設定を行ってもアラーム発報しない現象の改善

## Ver V1.42E

- 初版

---

### ダウンロードファイルについて

---

sfv311\_171E.zip は WV-SFN310J のファームウェアです。

ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子 bin または img に)してバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、各機種の取扱説明書を、ご参照ください。